



平成 26 年 4 月 11 日

各 位

会社名 コーナン商事株式会社
代表者名 代表取締役社長 足田 直太郎
(コード番号 7516 東証第 1 部)
問合せ先 取締役上席執行役員 宮永 俊一郎
(TEL. 072 - 274 - 1622)

再発防止策に関するお知らせ

当社は、平成25年11月15日付「第三者委員会の調査報告に基づく再発防止策について」（以下「開示資料」といいます。）において、当該調査結果を踏まえた再発防止策を公表し、平成26年1月10日付「再発防止策の進捗状況に関するお知らせ」（以下「中間報告」といいます。）において、進捗状況をお知らせいたしました。

このたび、第37期決算発表にあわせて、再発防止策の成果ならびに今後の取組についてご報告いたします。今後開示すべき事項が発生しましたら、速やかに公表いたします。

記

当社は、平成25年12月9日付で、社長をプロジェクトリーダーとして関係部署の責任者をメンバーとするプロジェクトを立ち上げ、有限責任監査法人トーマツの助言を得ながら、再発防止策に取り組んでまいりました。

社内組織につきましては、平成25年12月2日付で組織を変更し、統括機能を明確に分離して社長への権限の集中を排除するとともに、相互牽制・監視システムが機能する組織にいたしました。

経営体制につきましては、平成26年3月24日付「社外取締役候補選任と役員及び執行役員の異動に関するお知らせ」において公表いたしましたとおり、第三者委員会の調査報告を踏まえ、取締役の業務執行に対する監督機能の強化を図り、経営の透明性をさらに向上させることにより強固な内部統制システムを構築することを目的として、社外取締役制度を導入することといたしました。

開示資料および中間報告においてお知らせした5項目に関するプロジェクトの成果および、創業家一族が実質的に支配する会社と当社との間における取引の明確化と整理の状況につきましては、別紙のとおりです。

お客様、株主の皆様をはじめ関係者の皆様方には、多大なご迷惑とご心配をおかけいたしましたことを、改めて深くお詫び申し上げます。今後は、全役職員が一丸となってコンプライアンスを重視し、強固な内部統制を備えた企業として再スタートしてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上

【再発防止のためのプロジェクトの成果】

プロジェクト名称		取組課題	成果の概要
業務分掌・職務権限見直し		権限集中の排除を含む、業務分掌・職務権限の明確化	・規程類（職務権限規程、業務分掌規程）の整備
権限集中の排除	買掛	商品の仕入（海外・国内）に関する業務フローの見直し	・取引先選定フローの明確化と根拠証憑の定型化 ・発注権限者の明確化 ・発注における内部牽制の強化 ・規程類（販売商品仕入業務管理細則）の整備
	不動産管理	店舗開発に係る手続き及びテナント契約、発注業務等に関する見直しと再構築	・取引先選定フローの明確化と根拠証憑の定型化 ・規程類（開発本部業務管理細則）の整備
取締役・監査役による監視・牽制		取締役・監査役による監視・牽制機能の強化	・社外取締役の選任（平成26年5月29日付） ・監査役の監視・牽制意識の強化 ・規程類（稟審規程）の整備
意識改革		役職員の意識改革	・コンプライアンス意識調査実施による現状の把握 ・コンプライアンス研修の実施
内部通報制度の充実		新たな通報窓口の設置	・顧問法律事務所に新たに通報窓口を設置 ・コンプライアンス委員会を設置し、規程類（コンプライアンス規程）を整備

【創業家一族が実質的に支配する会社と当社との間における取引の明確化と整理】

この件につきましては、第三者委員会の調査報告において指摘がありましたことを受けて、従来から子会社として取り扱っている大阪エイチシー株式会社、コーナンロジスティックス株式会社および新たに子会社として取り扱うこととした株式会社ハルカムの3社について検討いたしました。これらのうち、大阪エイチシー株式会社および株式会社ハルカムの事業内容および当社との取引は以下のとおりです。

	大阪エイチシー株式会社	株式会社ハルカム
事業内容	建築資材、金物、日用雑貨品等の仕入・卸売業、園芸用植物、花卉の栽培・卸売業	不動産賃貸業
当社との取引	園芸用植物等の仕入	土地の賃借

大阪エイチシー株式会社および株式会社ハルカムとは、当社の事業に関連した取引実態が存在しておりますが、今後のあり方につきましては、当事者間の協議を経て方向性を見出していまいります。コーナンロジスティックス株式会社は休業中です。同社との今後のあり方につきましては、改めて検討してまいります。今後開示すべき事項が発生しましたら、速やかに公表いたします。

以上